

100億宣言



興建産業株式会社 管理部・技術部

- 本社所在地：東京都府中市南町5-38-3
- 事業概要：コンクリート製品の製造、販売、施工
- 常時使用する従業員：102人(2025年5月期)
- 現在の売上高：49億円(2024年8月期)
- 法人番号：3012401000500
- Web：https://www.kokensangyo.co.jp/

興建産業株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
永吉 哲郎

戦争直後、当社は“興”と“建”の2文字に「復興建設」の願いを含め、興建産業株式会社として1947年（昭和22年）に設立し、セメント瓦を製造・販売を始めました。

その後、設置・組立を行い構造物を構築するプレキャストコンクリート製品の需要が高まり、工業製品化され（JIS規格など）、多くの建設現場にコンクリート製品が供給されるようになり、当社もそのニーズに応えるべく、様々なコンクリート製品を建設現場に供給してきました。

創業から70年あまり、日本は人口減少と世界に類を見ない超高齢化社会を迎えています。そのために量から質へ、市民生活の中で毎日当たり前のように使用している上水道、下水道、電気・通信（電線地中化）、住宅、道路、鉄道などより安心と安全のインフラ整備のパーツを設計、製造していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高達成に向け、自社製品の製造販売を強化し、M&Aも進めて市場シェアの拡大を図る。



課題

- ・効率化・省力化できない生産設備
- ・環境配慮への取組の推進
- ・職場環境＝3Kにより人材確保ができない
- ・同業他社の廃業に伴い、業界の縮小

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・DXを活用したデジタル化と設備投資による生産体制増強
- ・環境対応型製品の開発を行い差別化を図る
- ・設備への投資・整備を行い省エネ化
- ・将来の人手不足に備えた人材育成やナレッジマネジメントの構築
- ・自社製品の認知拡大に向けた広報・PR活動の強化
- ・営業人員の増強による、顧客基盤の拡大
- ・M&Aにおける経営リスク分散

実施体制

- ・自動化した設備建替による職場環境の整備
- ・省力製造設備を導入し、エネルギー消費を削減
- ・DXを導入し現場作業・事務作業の両面から効率化を図る
- ・教育体制を構築するためのナレッジマネジメントの整備
- ・若年層の採用と育成
- ・M&Aによる市場シェアの拡大

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

①DXの推進・生産ラインの自動化による生産性向上

- ・工場ラインについて一部自動化を行い、生産能力の向上及び女性や高齢者でも対応できる設備を整備する。
- ・作業指示や進捗状況をタブレットで表示・記録する仕組みを導入し、ペーパーレス化と情報の整備を行う。

②脱炭素対応：低炭素型材料・省エネ化・再資源活用

- ・エコセメントの使用拡大
- ・バッチャープラント、ボイラー・コンプレッサー関連、スタッカー装置を省電力設備へ切り替える。

③人材確保と事業承継に向けた教育・職場環境整備

- ・作業のノウハウを動画マニュアルや手順書としてナレッジ化。新入社員・外国人技能実習生も習得しやすい教育体制を構築。
- ・作業内容・資格取得に応じた等級制度や技能手当の整備により、キャリアアップの道筋を明確化。
- ・事務所・寮の改修、福利厚生を強化し働きやすい職場づくり。
- ・外国人・女性・若年層も働きやすい職場風土の構築に取り組み、業界全体のイメージ向上を図る。

④M&Aを通して既存マーケットシェアの拡大

- ・業界では事業承継や事業継続困難から廃業先の拡大が予想される。
- ・今後同業者のM&Aを積極的に行い、生産能力・営業力の拡大を図りマーケットシェアを獲得していく。

売上高

